

越生 龍ヶ谷ボルダー

2016.3.19 rctK

このエリアは大分前のことになるが、埼玉や群馬のクライマーにトライされていたようだが、最近は全く登られていないようだ。理由はというと、地図に示したが、下流域のボルダーの大岩にそれぞれ現在は名前が付けられ、リードラインのあった座敷岩も他の名前が付けられており、地元としては、全体を観光資源として捉えているようである。また近辺の山中は立ち入り禁止の表示があって入れなかったりすることもあり、やはり地元とのトラブルを避けるため下流域でのボルダリングは自粛したほうが無難である。



上流域のボルダーについては個数が少ないが、まだ登ることは可能なようで、地図上の A 岩は大きさも手ごろで楽しめる。

岩質はチャートで確りしているが、杉林の中のため苔が発達しやすく、トライするには掃除が必要である。

アクセスは車利用が基本である。駐車はカーブの上の林道横に可能である。その駐車スペース先に左から別の林道が分かれている。その先に湧水があるので、美味しい水が飲みたい人は汲んでいくと良い。

●A 岩(仮称: 記念碑岩)

このボルダーは林道が大きく右にカーブする所にあり、その前には林道工事時の記念碑が建っているので直ぐそれと分かる。

垂直の細かなフェイスに何本か課題がある。下地は総じて安定しているが、下が段差になっているところもあるので、マット利用が良い。

また、記念碑の辺りは墜落で当たって壊したり、怪我をすることも考えられるのでトライは止めた方が良い。



●B 岩

A 岩より少し下流の左岸にある小さな岩。SD でいろいろ遊べる。

